



グラスファイバーメッシュ

R131A101

塗り壁のクラック防止

- モルタル下地の初期ひび割れを抑制することで、塗り壁仕上げのクラックを予防します。
- 優れた耐アルカリ性と高い引張り強度を持つガラス繊維ですので、モルタルに伏せ込んでも長期間劣化することはありません。

簡単施工

- ハサミやカッターで簡単に切れます。
- 軽量で型崩れもしませんので、取り扱いが簡単です。

施工方法

- ①モルタル上塗り直後にグラスファイバーメッシュを貼り付ける。
 - ②グラスファイバーメッシュの白い色がノロで隠れる程度にコテで押さえる。
- ※グラスファイバーメッシュの重ね幅は5cm以上とってください。



テクニカルデータ

ガラス繊維の本数 (100mm当たり)	縦糸25×2本
	横糸20.5本
織り方	絡み織り
幅	100 cm
巻長	50 m
コーティング処理後の厚み	0.5 mm
織った状態の重量	131 g/m ²
コーティング処理後の重量	160 g/m ²
可燃物含有量	20%
コーティングの種類	耐アルカリ（柔軟剤不使用）
マス目寸法	3.5mm×3.8mm

試験データ

	引張り強度 (N) (平均値)	引張り強度 (N) (最小値)	最大伸長率 (%) (平均値)
通常条件	2000/2200	1900/1900	3.8/3.8
耐アルカリテスト後	1300/1400	1200/1200	3.5/3.5
耐アルカリテストの促進試験後	1500/1700	1250/1250	3.5/3.5

* DIN EN ISO 13934-1（試験方法）に基づいて行なっております。

* 耐アルカリテスト後・・・5%水酸化ナトリウム水溶液（PH13.8）に室温で28日間浸した状態。

* 耐アルカリテストの促進試験後・・・PH12.6の水溶液に、80℃で6時間経過した状態。

* 引張り強度のデータはN/50mmです。単位はN（ニュートン）です。